島根県立大学　地域政策学部　地域政策学科　経済経営・デジタルマネジメントコース
令和９年度（2027 年度）総合型選抜（自己推薦）　模範解答

第１問

問１
（ア）寄与
（イ）認知度
（ウ）用途
（エ）贈答品
（オ）収穫量

問２
(a) しゅびょうりゅうしゅつ
(b) かせ（げる）
(c) せいかぶつおろしうりしじょう
(d) けんちょう
(e) けんえききせいかんわ

問３
【解答例】
日本の人口動態を踏まえると今後国内では急激な高価格果物への需要増は見込めないが、日本の高品質の果物に対する人気が高い海外では未開拓の大きな需要が存在するため。(79 文字)
【採点のポイント】
・国内での急激な需要増が見込めない主な理由（人口減少など）について触れているかどうか。
・海外での国産（日本産）果樹への人気や信頼度の高さについて触れているか。

問４
【解答例】
需要量に対して供給量が少ない場合、商品の希少性が高まり、供給者は以前よりも高い価格で生産物を販売することができるため。(59 文字)
【採点のポイント】
・需要量と供給量の相対関係について触れているか。

問５
① ブドウ
② モモ
③ イチゴ
④ サクランボ
⑤ ミカン

問６

【解答例】

海外の土地・労働者コストが安い国・地域で大量に栽培されることにより、低価格で供給（販売）できるため。(50 文字)

【採点のポイント】

・海外における土地・労働コストの安さ、収量優先の大量生産などについて触れてあるか。

問７

【解答例】

長野県が県内で育成した重要なぶどう品種に関して実施しているように、品種登録に加え、栽培地域を県内に限定し、苗木や穂木の配布先を管理する。また、栽培者と契約を結び、種苗や商標の利用を適切に管理することで、苗木の無断増殖や県外流出の防止につなげる。その一方で、国内の育成者権者（品種登録を行った者）に対して適正に利益が還元されるように、知的財産権を保護しながら活用する仕組みを構築する。(191 文字)

【採点のポイント】

・高級品種や希少種などの栽培地、配布先、利用を管理・監視することに触れているか。

・育成者権者に対して適正に利益が還元されるような仕組みが必要であることに触れているか。

第２問

問１
（１）社会保険、公的扶助、社会福祉、公衆衛生
（２）生産年齢人口とは、国内の生産活動や消費の中心となる「15 歳以上 65 歳未満」の人口層のこと
（３）Artificial Intelligence
（４）Digital Transformation

問２
（１）37.02 分
（２）56 人
（３）5 人

問３
0.5 万円

問４
【解答例】
円安によって、国外から輸入される原材料や製品、エネルギーなどの価格が上昇することで、国内の物価高はさらに加速することになる。